

令和8年度送迎用マイクロバス（秋穂二島）運行業務委託仕様書

- 1 発注者 山口市長 伊藤 和貴
- 2 委託期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日
- 3 業務委託内容
 - (1) 実施場所 秋穂二島長浜地区、岩屋地区
※参考資料：別紙「令和8年度送迎用マイクロバス路線図（秋穂二島）」
 - (2) 業務内容
 - ア 山口市秋穂二島長浜地区、岩屋地区の児童（12人）の送迎用マイクロバスの運行
 - イ 整備管理者に関する業務
 - ウ マイクロバスの適切な管理
 - エ その他付帯する事項
 - (3) 車両
 - ア 委託する車両は、以下のとおりとする。
 - （ア）車種 マイクロバス（14人乗り）
 - （イ）登録番号 山口200さ1186
 - （ウ）登録年月日 平成25年3月25日
 - （エ）車名 日産 キャラバンマイクロバス
 - （オ）場所 山口市二島地域交流センター 駐車場
 - イ 急な故障等により前号の車両が使用できない場合の代替手段については受注者が手配するものとし、代替手段及び係る経費の負担については事前に発注者と協議するものとする。
 - (4) 運行日数・便数
 - ア 登下校便の運行日は、児童が登下校の送迎を要する日（長期休業中の登校を要する日を含む。）とし、約200日（約400便）を想定する。
※参考資料：別紙「スクールバス運行スケジュール各校希望調査結果」
 - イ 1日2便（登校便1便、下校便1便）を運行するものとする。
 - ウ 受注者は、各月の運行計画に基づき運行するものとする。運行計画は、学校が前月20日まで作成し、受注者及び発注者に提出する。また、計画内容に変更又は疑義が生じた場合は速やかに連絡し、調整するものとする。
 - エ 発注者は、学校活動の一環としてスクールバスの運行を要すると教育委員会が認めた場合において、受注者に登下校便以外の臨時便の運行を委託することができる。
 - (5) その他業務・運行に関すること
 - ア 受注者は、運行にあたっては関係法令を遵守し、安全対策に最善をつくすこと。また、業務の遂行に際しては、賠償責任を問われる場合を想定し、予防及び対応に万全を期すること。
 - イ 受託者は、委託業務の完遂を期するため、運転員のほかに管理責任者を置くとともに、業務中も随時、連絡が取れる体制を整備すること。
 - ウ 運行開始前には、管理責任者が対面で運転手のアルコール検査を実施し、測定記録を1年間保存すること。また、酒気帯びがあった者は運転に就かせず、酒気帯びのないことを確認した代替運転員を運行にあたらせること。
 - エ 善良な管理者の注意をもって、車両が完全かつ適切に使用できるように、受注者は点検、整備及び修繕等の維持管理を行うこと。なお、燃料費、車検代、修繕費、消耗品費は発注者が負担する。

オ 冬季は、冬用タイヤ・チェーンなど必要な装備の準備をすること。

カ 受注者は、運行日にあたっては、発注者が示す運行日誌にその日の状況を記載し、翌月10日までに提出すること。

キ 受注者は、自動車任意保険について、乙の責任で加入し、本業務の実施における対人、対物、搭乗者及び車両の事故等について、乙の責めにより第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償する責任を負うとともに、誠意をもって対応すること。

(6) 児童の置き去り防止対策

運転手は、登校及び下校時の運行後等、乗車児童全員が降車した際に、バス内に取り残されている児童の有無を必ず確認しなければならない。なお、安全装置整備後は、安全確認後、装置の操作を行うこととする。

4 委託料の支払及び精算

(1) 委託料の支払は、年間委託料額を2で除し、前期・後期の2回に分け、4月及び10月のそれぞれ末日までに概算払いとして支払うものとする。支払額が1円未満の端数となった場合、その端数は後期分で支払う。

(2) 3(4)エに掲げる臨時便の委託料は、次の計算式で算出し、月ごとの実績に応じ別に支払うものとする。

臨時便委託料（1便あたり）＝①＋②

①＝1,700円×所要時間（時間）＋35円×走行距離（km）※10円未満切り上げ

②＝①×10/100

(3) 委託期間終了後、概算払い精算書を提出すること。

(4) 委託料は、年間（12ヶ月）の運行業務にかかる費用（引継ぎ等を含む）とし、児童数の変動、想定日数（便数）と運行実績日数（便数）の差による精算（加減）は原則行わないものとする。ただし、運行路線の見直しや長期休校等その他事由により、大幅な便数の増減、運行体制の変更等、委託業務内容に変更が生じる場合はその都度別途協議する。

5 その他

(1) 児童数や日没時刻の変動、学校行事等により、発注者が乗降場所、発車・到着時刻、運行日数（便数）の変更を求めた場合、受注者はこれに応じること。

(2) 契約締結から運行開始までの間に、発注者の求めに応じ、従前の受注者から業務遂行上必要な引継ぎを受けること。

(3) 発注者は当該車両を児童の登下校の時間以外に他業務（幼稚園児送迎）で使用するため、必要に応じ、他業務の受注者との車両の鍵の受け渡し等を円滑に行うこと。